

# *ng5-i18n-multilingual* Angular5による多言語サイトの構築方法

license MIT

*ng5-i18n-multilingual* はAngular5によって多言語サイトを構築するためのサンプルプログラムです。

ビデオ解説(英語)

<https://youtu.be/74OCrD6Ckgg>

ビデオ解説(日本語)

<https://youtu.be/AUXpQvqGjeA>

デモサイト

<https://ohtsu.github.io/ng5-i18n-multilingual/>

完全なソースコード

<https://github.com/Ohtsu/ng5-i18n-multilingual.git>

## 概要

- *ng5-i18n-multilingual*はAngular5で多言語サイトを作成するためのサンプルプログラムです。

## 前提条件

- Node.js
- TypeScript2
- Angular/Cli (for Angular5 or later)

## インストール

このプログラムをインストールするには:

- まずディレクトリを作成し、そこに移動します。

```
$ mkdir mydir  
$ cd mydir
```

- GitHubによりクローンを作成します。

```
$ git clone https://github.com/Ohtsu/ng5-i18n-multilingual.git
```

- *ng5-i18n-multilingual*に移動し、`npm install`を実行します。

```
$ cd ng5-i18n-multilingual  
$ npm install
```

## ローカルサーバーでのチェック

### 英語（デフォルト）版の開始

コマンドラインで以下のように入力してローカル・サーバーを起動します。

```
$ ng serve
```

ブラウザで<http://localhost:4200>にアクセスすると、以下のページがブラウザに表示されます。

- **初期画面**



[English](#) [Japanese](#) [French](#)

# Welcome to app!



## Here are some links to help you start:

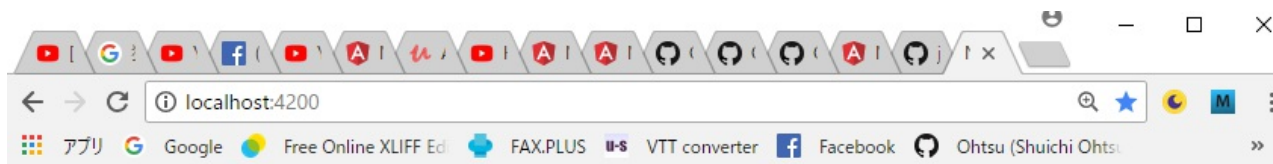
### 日本語版の開始

次のようにローカルサーバーを起動します。

```
$ npm run start:ja
```

同様に、<http://localhost:4200>にアクセスすると、以下のページがブラウザに表示されます。

- **初期画面**



[English](#) [Japanese](#) [French](#)

# ようこそ app! へ



以下に開始あたって有用なリンクをご紹介します

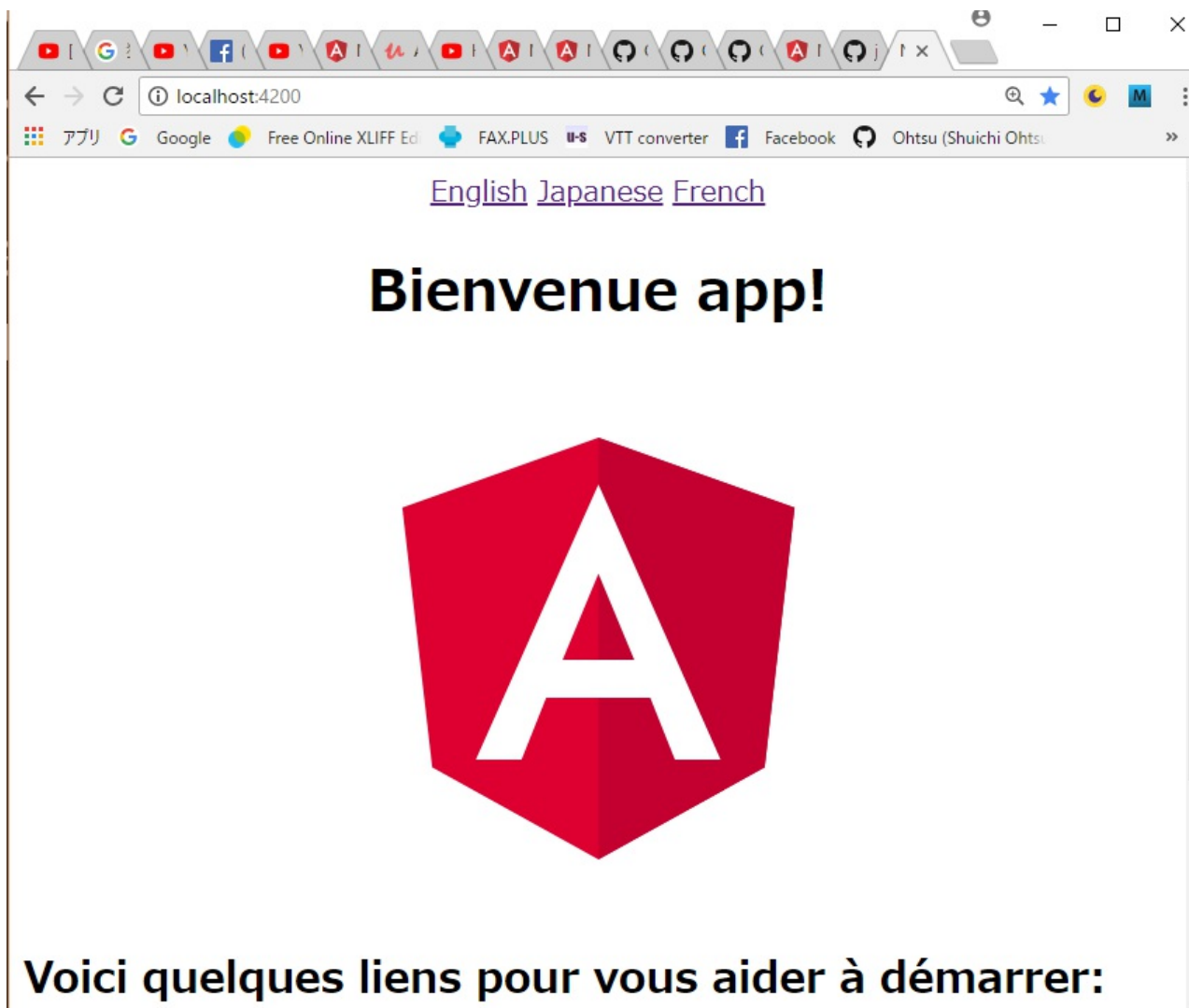
## フランス語版の開始

次のようにローカルサーバーを起動します。

```
$ npm run start:fr
```

同様に、<http://localhost:4200>にアクセスすると、以下のページがブラウザに表示されます。

- **初期画面**



## 多言語サイトデータの作成方法

### Package.jsonファイルを変更する

上記のようにローカルサーバーを使用する場合、動的に言語の変更はできません。実際のサイトでは、URLに基づいて言語を変更できます。

これを準備するには、言語ごとにBase hrefを変更する必要があります。以下のように、ビルド時にパラメータを設定する必要があります。

URLは言語ごとに変更されます。

```
"build": "ng build --aot --output-path dist/ --base-href /ng5-i18n-multilingual/",  
"build:ja": "ng build --aot --output-path dist/ja --base-href /ng5-i18n-multilingual/ja/",  
"build:fr": "ng build --aot --output-path dist/fr --base-href /ng5-i18n-multilingual/fr/"
```

デフォルト	/ng5-i18n-multilingual/
日本語	/ng5-i18n-multilingual/ja/
フランス語	/ng5-i18n-multilingual/fr/

ここでは、このプログラムの実行結果としてGitHub Pagesを使用しているため、`/ng5-i18n-multilingual`を追加しています。したがって、GitHub Pagesを利用する場合は、この部分を独自のリポジトリ名にする必要があります。

GitHub Pagesとは別の独自のサイトを使用している場合は、そのような文字列を追加する必要はありません。

## 多言語のサイトデータを構築する方法

まず、自分のサイトに基づいてBase href文字列を変更する必要があります。文字列 `/ng5-i18n-multilingual`を独自の文字列(またはnull)に変更します。

## コンパイル

次に、以下のようにコンパイルする必要があります。

```
npm run build
npm run build:ja
npm run build:fr
```

## 自分のサーバーにサイトデータをアップロードする

コンパイルが成功すると、プロジェクトのルートディレクトリに `dist`ディレクトリが生成されます。

`dist`ディレクトリにあるすべてのファイルとディレクトリを自分のサーバにアップロードする必要があります。

詳細は以下のビデオをご覧ください。

ビデオ解説(英語)

<https://youtu.be/74OCrD6Ckgg>

ビデオ解説(日本語)

<https://youtu.be/AUXpQvqGjeA>

## バージョン

- TypeScript : 2.4.2
- @angular/cli : 1.5.0
- Node : 6.11.3

## 参照

- "Internationalization (I18N)",  
<https://v2.angular.io/docs/ts/latest/cookbook/i18n.html>
- "Internationalization (I18N) Japanese Translation by mixplace in Qiita",  
<https://qiita.com/mixplace/items/3f1e1190e38c14f5297d>

## その他

- 「Angular5用カスタムライブラリの作成: 完全ステップ・バイ・ステップ・ガイド」  
<https://www.udemy.com/1450138/learn/v4/content>
- 割引クーポン  
<https://www.udemy.com/angular5-1/?couponCode=NG5-CUSLIB-JA-0712>

## 変更ログ

- 2018.5.4 バージョン0.2をアップロード

## 著作権

copyright 2018 by Shuichi Ohtsu (DigiPub Japan)

## ライセンス

MIT © [Shuichi Ohtsu](#)